

平成31年度社会福祉法人三宅町社会福祉協議会事業計画について

【総務・地域福祉課】

少子高齢化時代を迎え、地域社会や家庭環境が変化する中で、ライフスタイルの多様化、単身世帯の増加、地域のつながりの希薄化など、様々な福祉課題が表出しております。また、昨年は平成30年7月豪雨、北海道胆振地震、大阪府北部地震といった自然災害もあり、防災にかかる問題も深刻化しております。このような社会状況の元、社会福祉協議会の役割も同様に多岐に渡り、地域住民と共に地域をつくっていく使命にますますの期待が寄せられています。現在三宅町では、「みやぼうプロジェクト」として地域福祉計画及び地域福祉活動計画の策定を、地域住民の方や、各種関係団体の方と一緒に取り組んでおります。今後の三宅町のあり方を共に考え、地域住民の声を大切にし、誰もが安全・安心に暮らせるまちづくりを目指し業務の遂行に努めて参ります。

指定管理を受けている三宅町保健福祉施設「あざさ苑」の管理・運営においては、地域住民の視点に立ったサービスの向上に努め、地域の憩いの場となるよう、地域住民や利用者との交流を深め、みなさんに愛される笑顔溢れる魅力ある施設づくりを目指します。また、三宅フィットネスオアシスの運営や健康づくり事業による、地域住民の健康維持・増進。地域活性化に向けたイベントの企画を検討します。

地域住民の自主性と主体性に基づく福祉の展開を行っていくことが望ましいとする社協本来の役割を認識し、自助・共助・公助の連携を図りながら、社協の立場から何が出来るかを共に考え、今後の三宅町における福祉の発展に貢献していきます。

主な事業実施計画

(1) 地域福祉事業の実施

- ・小地域福祉活動の充実
- ・福祉出前講座の実施
- ・防災に関する事業
- ・福祉車両貸出事業
- ・広報活動（ボランティア・福祉の情報誌社協だよりの発行年6回、HPの充実）
- ・総合相談事業（心配事相談）
- ・福祉教育に関する事業
- ・健康づくり事業
- ・安心、安全なまちづくりのための支援事業
- ・ボランティアセンターの設置・運営
- ・夏休み子ども教室
- ・福祉機器貸出事業

【新規事業】

- ・地域活性化事業
- ・ふんわりサロンの企画及び運営

(2) 公益事業・受託事業

- ・高齢者の生きがいと健康づくり事業
- ・障害者教室開催事業
- ・三宅町保健福祉施設あざさ苑の管理及び運営

(3) その他地域福祉事業

- ・赤い羽根協募金運動の充実
- ・福祉関係団体の活動支援
- ・日本赤十字社の活動支援
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・ボランティア団体活動支援
- ・奈良県フードレスキュー事業
- ・日常生活自立支援事業
- ・善意銀行の運営